

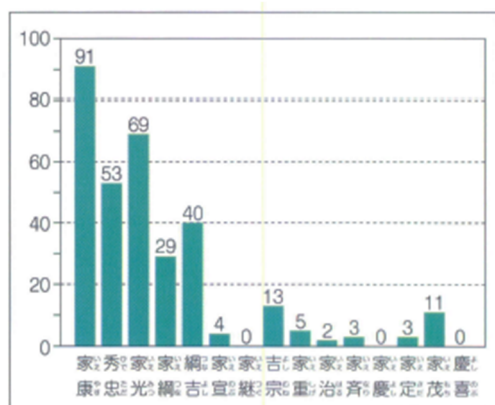
18世紀始めから19世紀中ごろ、江戸幕府は財政を建て直すための改革を行います。

正徳の治(旗本・政治学者の新井白石。1709年)→享保の改革(第8代将軍徳川吉宗。1716年)→田沼意次の改革(老中田沼意次。1772年)→寛政の改革(老中松平定信。1787年)→天保の改革(老中水野忠邦。1841年)と続く改革です。

これらを正享田 寛天の改革と覚えます。

徳川綱吉と学問の発達

1680年、徳川家光の四男の(1…人名)が5代将軍になり、1687年に犬などの動物を極端に保護する(2…?令)を制定しています。後継ぎに恵まれなかった5代将軍が「生き物を大事にすれば子どもが授かる」と言われて出したといわれています。犬が田畑を荒らしたり人に危害を加えたりしても、殺したり痛めつけたりできなくなったため、人々の不満は強くなり、この将軍は犬公方ともよばれています。しかし、このことがあってからは、世の人々の間に命を大切にする価値観が芽生えています。とくに、それまでの武士たちの間には、戦が長く続いたためヒトの命を軽く見る気風があったのです。



領地を取りあげられた大名の数

江戸時代初めには、幕府の政治基盤を確かなものにするために、力で支配する政治が行われていました。幕府の方針に従わない大名は、領地の取り上げや配置替えによって厳しく処分されました。その結果、3代将軍徳川家光のころまでは、幕府の力が強まる一方で、職を失った武士たちが浪人となって、町の治安が悪化しました。そして、4代将軍徳川家綱のころから、学問や礼節を重んじる政治に変わっています。

湯島聖堂にある孔子像



また、幕府の学問とされたのが儒学の一派の(3…?学)です。

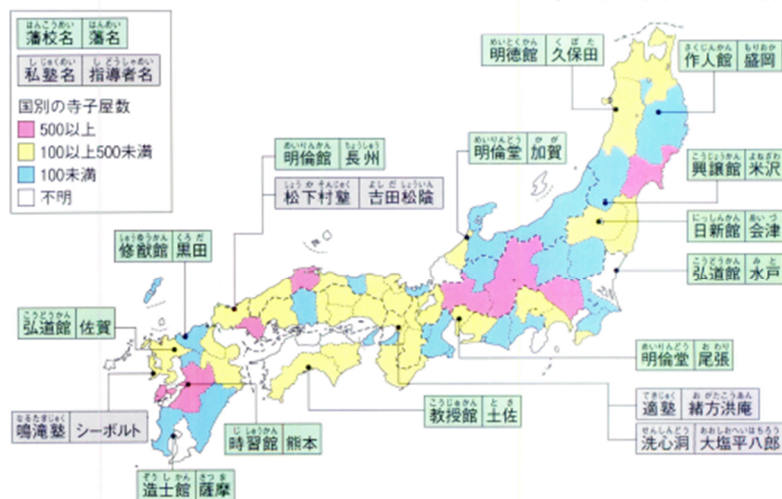
当時のしきたりでは、女性の地位は男性よりも低いものとされ、女性は父や夫・男の子どもに従うことも求められました。鎌倉時代は北条政子に見られるように、夫婦で別な姓を名乗り、女性でも後を継ぐことができる対等の関係にあったところと大きな違いです。

なぜ、朱子学が幕府の学問としたかを答えなさい。…(記述1)

また、家康が林羅山(学者)をとり立てたため、林羅山の弟子たちが代々に朱子学の指導をしています。儒学が日本に伝わってきたのは4~5世紀です。『日本書紀』にも、儒学は仁徳天皇(大仙古墳)の代に百済から論語をもつて渡来したと書かれているようです。また、聖徳太子の冠位十二階の名称や憲法十七条の条文から、当時の朝廷でも儒学の教えが講義されたであろうと察することができます。こうしたことから、各藩は藩校を開いて家来たちに儒学を学ばせています。右は綱吉がたてた湯島の聖堂(東京都文京区近くに湯島天神がある)での講義の様子です。また、儒学とともに歴史の研究も盛んになり、水戸藩主徳川光圀(水戸黄門)の命(命令)で「大日本史」という歴史書が編さんされています。



全397巻からなり、神武天皇から後小松天皇までの歴史を漢文で記述しており、完成は明治末期のことです。徳川光圀が皇室を重んずる道を説いた水戸学から始まっています。



江戸時代のおもな教育機関



これらの^{はんこう}藩校や^{しじゅく}私塾などは、明治時代以降に教育が発展する^{どだい}土台となりました。

庶民のくらし

庶民の子どもたちは、(4…漢字)とよばれた^{きょういくきかん}教育機関で「読み・書き・そろばん」を習っていました。先生は^{しよく}職をなくした武士などの浪人や^{かんぬし}神主・僧などです。6～13歳までの生徒たち20～30人の^{しどう}指導にあたるというのが一般的だったようです。やがて、19世紀前半には1万5千人にまで普及し、当時の世界の都市の中でも、江戸は高い教育水準だったといわれています。こうして字を読める人が増えたおかげで、本がたくさん読まれるようになったのです。また、生活にゆとりが出てくると、町人たちがいろいろな娯楽を楽しむようになります。落語や(5…日本の^{こくぎ}国技)を楽しんだり、芝居小屋へ出かけたりしています。三重県の^{じんぐう}神宮(伊勢神宮のこと。最高位の^{しんじや}神社)などの有名な寺社にお参りする旅もさかんになり、旅を題材にした浮世絵が描かれた旅行案内書がつくられています。



そして、元旦の^{ざんげ}雑煮や^{せつぶん}節分・ひな祭り・彼岸・端午の^{せっき}節句のこいのぼり・七夕・盆踊り・子どもの^{すこ}健やかな成長を願い神社に詣でる(6…漢字)など、現在に受けつがれている行事が全国に広まっています。

新しい学問の動き

さらに、『^{まんようしゅう}万葉集』や『^{こじき}古事記』などを研究して、^{じゅきょう}儒教や^{ぶつ}仏教が伝わる前の日本人のものの考え方を明らかにしようとした(7…?学)もおこっています。これを大成した人物が「古事記伝」などの^{しよもつ}書物を著した伊勢国(三重県)の^{いせのくに}医者の(8…人物名)です。これらは、江戸時代末期の^{しそ}思想に大きな影響をあたえます。武士中心から天皇中心の政治へと変わるきっかけになった^{しよもつ}書物です。



幕府の政治改革

徳川綱吉は政治や学問には熱心でしたが、ぜいたくな生活をしたため幕府の財政が苦しくなりました。さらに、幕府が収入をふやそうとして質の悪い貨幣をつくったこともあって物価が上がり人々の生活も苦しくなりました。



正徳の治(1709~1716年)…正享田寛天の改革

白石じゃ、1709で失敗じゃ

1709年、儒学者の(9…人名)が6代家宣と7代家継に仕え、(10…?の治)という政治改革を行っています。



(9)は生類憐みの令を廃止し、貨幣の質を良くして物価と幕府の財政の安定に努めました。効果がなかったようです。さらに、1715年には、(11…輸出品)の流出を防ぐため、長崎での貿易を制限しましたが、これも効果がなく失敗に終わっています。(9)が行ったこうした政治を文治政治といい、17世紀から18世紀初めの第5代将軍の時代が(12…元号)時代です。

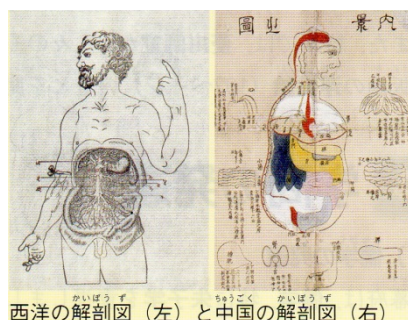
享保の改革(1716~1745年)…正享田寛天の改革

享保も1716いろ、でも吉とする…by吉宗だから

1716年、もと(13…今の和歌山県)の藩主の8代将軍徳川吉宗が(14…?の改革)を行い、財政の立て直しに取り組みました。吉宗は米の価格にとくに気を使ったため、米将軍ともよばれます。吉宗が米の価格にそれほど気を使ったわけを答えなさい。…(記述2) また、農民の年貢を今までの四公六民(4が幕府の取り分)から五公五民に引き上げて、年貢のとりたてを過去の取れ高によって決める定免制に変えます。不作やききんでも年貢が減額しないため、幕府の財政は安定しますが、農民の負担は増えました。



さらに、吉宗は新田開発を積極的に行なって耕地を増やし、産業を発展させるためにキリスト教に関係のない漢文に訳された洋書の輸入を許可しています。すると、これがきっかけになり、ヨーロッパの学問を研究する(15…?学)がおこります。これの基礎を築いた人物が(16…漢字)です。この人物は、ききんに備えた作物のサツマイモの栽培を広めたために甘藷(サツマイモのこと)先生ともよばれています。



さらに、青木昆陽の弟子で、中津藩(大分県)の藩医(医者)の(17…人物名)と、小浜藩(福井県)の藩医の子の(18…人物名)ら7名の蘭学者が、オランダ語の解剖書の『(19…原書の名をカタカナで)』を翻訳し、『(20…書物名)』を出版しています。これが日本で初めての西洋医学の翻訳書です。

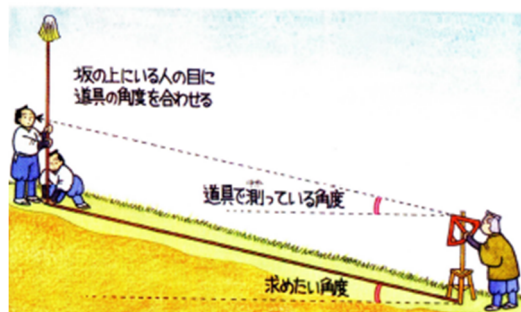
辞書も無く、4年間の苦心の末に完成したそうです。

(18)は、このときの苦労を「蘭学事始」という書物の中で「艣や舵のない船で大海に乗り出したようなものだ」と表現しています。

また、長崎では、**オランダ**^{しょうかん}**商館**の医師として来日した**(21…ドイツ人)**が**(22…？塾)**を開き、**高野長英**^{たかの ちやうえい}ら多くの門弟^{もんてい}を育てています。そのため、日本の医学界で初めはドイツ語が用いられていました。



しかし、この人物は、「大日本^{じんぽつ}沿海^{うんかい}輿^よ地^ち全^{ぜん}図^ず」を祖国^{そこく}に持ち帰ろうとして、幕府から国外追放^{ついほう}の処分^{しよぶん}を受けています。



坂の傾きを測る道具（左）
と測量のようす（下）
土地の起伏を知るために、斜面
の角度を測りました。



「^{えんかい よ ち ぜん ず}大日本^{き ば ら}沿海^{じん ぶ つ}輿地^{さい げ つ}全図」とは、現在の千葉県^{き ば ら}佐原出身の(23…右の^{じん ぶ つ}人物名)が、17年の歳月をかけて日本全国を^{そ くり よ う}測量してつくりあげた日本地図のことです。こうした学問の研究が進むにつれ、世界の^{じ ょ う せい}情勢に目を向ける人々があらわれてきます。

1721 年、吉宗が庶民の意見を聞くための投書箱(とうしよばこ)の(24…漢字で？箱)を設置します。
これにより、町方の消防組織(しょうぼうそしき)の町火消(まちひけ)しや、貧困者のための病院(ひんこんしゃ)の小石川養生所(こいしかわようじょうしょ)
(東京都文京区)がつくられています。



ゆうはん い な つ ふた あげまい よしむね
夕飯が17(稲)2ぶ2つは上米のせい?…by吉宗腹へった

(25…年) ^{よしむね}吉宗が ^{だいみょう}大名に米を出させた(26)の代わりに、^{さんきんこうたい}参勤交代のときの江戸で ^{たいざい}の滞在期間を 1 年から半年にちぢめるという(26)の^{せいれい}制(令)を出します。翌年には、身分の低いものでも高い ^{やくしよく}役職につくことができる 足高の制を出しています。

くじがたひとなしにきびおきてよしむね
公事方は1で742は厳しい掟。…by吉宗

(27…年) 吉宗が裁判の基準となる(28…漢字で?書)を出し、裁判の公正化を図りました。しかし、享保の大きなきんがおきて失敗しています。

たぬまおきつぐ
田沼意次の政治(1772～1786 年)…正享田寛天の改革

1772 年、(29…人名を漢字で)が老中になり、商人の力を利用して財政を立て直そうとします。
 商工業者の同業者組合の(30…漢字で。座と同じような独占販売のしくみ)を幕府や藩が公認する
 代わりに、**冥加金**という多額の税を商人たちに納めさせたのです。



このことで産業は活発になりましたが、大商人が利益を独占するようになったために批判が出ます。
さらに、商人に資金を出させて千葉県ちばけんの印旛沼いんぼぬまや手賀沼てがぬまを開拓して新田を増やそうとしましたが、利根川とねがわのはんらんで失敗しています。さらに、(31)年には群馬県ぐんまの(32…火山名)が噴火したため、作物が取れず、百姓一揆いっぎと打ちこわしが多発しています。

百姓一揆と打ちこわし

1732 年、徳川吉宗のときに**享保**の**大**ききんがおこり、農民による**反**乱の**(33…漢字で)**と、**町**民による**反**乱の**(34)**が多発しています。

江戸時代の農民も**重**税にあえいでいました。そのため、ひとたび**冷**害や**干**害などがおこると、たちまち**食**糧不足になります。

ききんの多くは、東北地方に起きた**冷**害が原因のようです。

また、財政が苦しくなった幕府や大名たちが年貢を引き上げようとしたため、農民たちが農具や竹やりを持って**一**揆をおこすようになったのです。

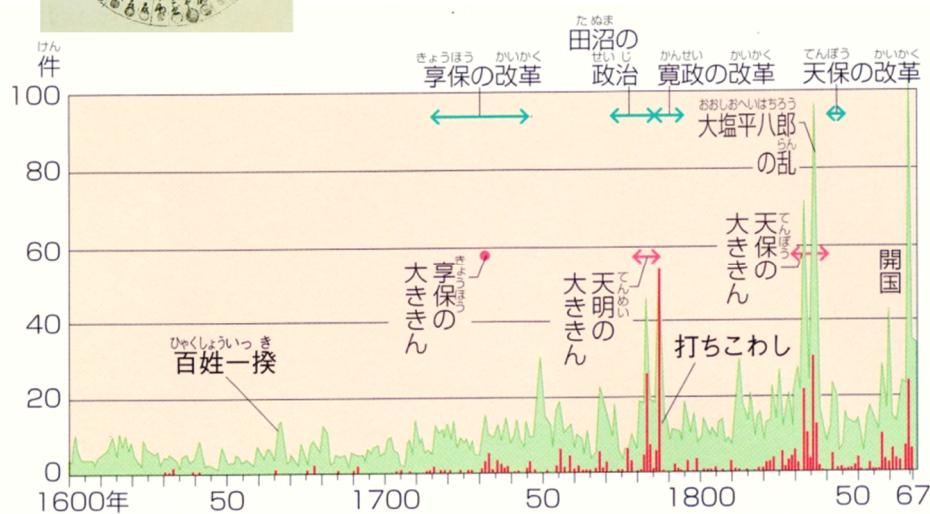
こうした江戸時代の一揆は**百姓一揆**といい、室町時代までの**土一揆**と区別します。さらに、都市部では、米の**買**占めや**売**りおしみを**商**人の家**を**貧しい人々がおそ**う****打**ちこわしが多発しています。

1782 年～1787 年(**田沼意次**の時代)には、東北地方を中心とした**(35…元号。下のグラフから読み取る)**の**大**ききんがおそ**い**、**百姓一揆**と**打**ちこわしがさらに増え、それが原因で老中の**田沼意次**は失脚しています。



左は、**百姓一揆**の参加者たちが円形に署名した**(36)**といいます。なぜ、円形に署名がしてあるのかを2つの理由で説明しなさい。…**(記述 3)**

天明の大飢饉



こうした**百姓一揆**と**打**ちこわしは、江戸時代に約**(37…1200 2200 3200 4200 から選ぶ)**件もおきています。

寛政の改革(1787～1793 年)…正享田**寛**天の改革

定信は改革やりすぎ**1787**

1787 年、11 代將軍徳川家斉のもとで老中となった**(38…人名)**が**(39…?の改革)**に取り組みます。この人物は吉宗の孫で**(40…今の福島県)**藩の藩主でした。吉宗の**享**保の改革を手本に**儉**約令や、農村を立て直すために農民が都市に稼ぎにくる**出**稼ぎを**禁**止し、ききんに備えて大名に米をたくわえさせた**(41…漢字で?の制)**などを出して政治改革に取り組みます。



定信の借金消えんれ、1789

学問が朱子学だけとは1790…なあ、定信はん

(42)年には、旗本や御家人の借金を帳消しにする(43…?令。ひらがな可)を出します。こうした借金を帳消しにする令は、鎌倉時代の(44…?令)と室町時代の正長の土一揆のときにも出されています。

しかし、いずれもかえって武士の生活は苦しくなる結果になっています。

翌年には(45…儒教の一派)以外の学問は認めないとした寛政異学の禁を出します。このときの政治を文武政治といひます。しかし、反感を買って失敗し、松平定信はわずか7年ほどで老中を辞めさせられています。

また、松平定信が老中を退いたあとに家斉がはでな生活をしたため、財政がさらに悪化したようです。

狂歌

○白河の清きに魚の住みかねて もとの濁りの田沼恋しき

この狂歌が言いたいことを説明しなさい。…(記述 4)

○世の中に蚊はどうるさきものはなし ぶんぶ(文武)というて 夜もねられず

また、現在の山形県にあった米沢藩は、領地を大きく減らされた財政難になっていました。18世紀後半に藩主になった上杉治憲(鷹山)は、養蚕業や製糸業をさかんにし、絹織物を藩の特産物にすることで収入を増やそうとしています。このような改革は、同じように財政が苦しい他の藩の手本になっています。

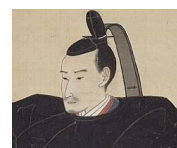
天保の改革(1841～1843年) …正享田寛天の改革

忠邦は天保の仲間と酒飲み、1841

1841年、老中(46…人名を漢字で)が(47…?の改革)にとりかかり、株仲間を解散させます。

しかし、経済は混乱してしまいます。1843年には米の収穫を回復させようとして、農民を

国に帰すための(48…?令)や、旗本の領地を取り上げて替地を命じた(49…?令)を出しますが、大名や旗本の反発は強く、すぐにこの令は撤回することになり、それが原因で(46)は失脚し、改革も失敗しています。



江戸幕府のおとろえ

幕府には1837大塩平八郎

(50)年、徳川家慶が12代将軍になり、水野忠邦(1841年天保の改革)が老中についた年に、

大阪で(51…?の乱)がおきます。この人物は大阪町奉行所の元与力という役人で陽明学者です。

(52…元号)の大ききんで苦しんでいる人々を救おうと、自分が勤めていた幕府に対して反乱をおこしたのです。



近ごろ、多くの民衆が苦しんでいるのは、政治をするものが、民をいつくしむ気持ちを忘れていたからだ。たび重なる天災は、天からくだされた戒めであるのに、あいかわらず、その小人(ろくなことをしない人)どもが政治をしている。……だからこそわれらは、役人や大商人を倒し、金銀・米などを貧民に分け与えようとしているのだ。

この乱は1日でしずめられましたが、大きな驚きが全国に走ります。この反乱が幕府をおどろかせた理由を反乱のおこった地名を考えて答えなさい。…(記述 5)

また、この反乱が歴史上で意味しているものを考えて答えなさい。…(記述 6)

まとめ…江戸時代の政治^{せいじ}改革^{かいかく}について答えなさい。

	改革 ^{かいかく} の名…記号で選ぶ		人物名…記号で選ぶ		関連することがら…記号で選ぶ	
1709 年	(53)	ア.寛政 ^{かんせい} の改革 イ.享保 ^{きやうほう} の改革 ウ.正徳 ^{しょうとく} の治 エ.天保 ^{てんぽう} の改革	(54)	ア.徳川吉宗 ^{よしむね}	(55)	ア.株仲間 ^{かぶなかま} を公認 ^{こうにん} し商人の力を利用した改革
1716 年	(56)		(57)	イ.松平定信 ^{まつだいらさだのぶ}	(58)	イ.株仲間の解散・人返し令 ^{あげちれい} ・土地令
1772 年	---		(59)	ウ.田沼意次 ^{たぬまおきつぐ}	(60)	ウ.年貢 ^{ねんぐ} を五公五民 ^{ごこうごみん} に・上米 ^{あげまい} の制
1787 年	(61)		(62)	エ.新井白石 ^{あらいはくせき}	(63)	エ.囲米 ^{かこいまい} の制・棄捐令 ^{せい きえんれい}
1839 年	(64)		(65)	オ.水野忠邦 ^{みずのただくに}	(66)	オ.長崎での貿易を制限